

令和7年度 事後評価シート

施策	18県産品の販売力強化
K G I	①県営業本部関与成約額 【基準値】247.6億円（令和4年度）【目標値】300.0億円

【細施策シート】

策シート】								担当部局		農林水産部		
細 施 策		18_03	農林水産物の競争力強化と販路拡大					施策KGI		①・②		
K G I		農林水産物の営業実績額										
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度		目標値	129.8 億円	目標値	136.6 億円	目標値	150 億円	目標値	150 億円
		基準値	123.1 億円	実績値	153.9 億円	実績値	160.8 億円	実績値	170.9 億円	実績値	億円	
				達成率	118.57 %	達成率	117.7 %	達成率	113.9 %	達成率	%	
		ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	順調	成果進捗 評価	順調	成果進捗 評価	順調	成果進捗 評価		
7 年 度	要因分析 【必須】	・ 農畜産物（R6：3,351,624千円→R7：3,407,853千円） 全農オンラインショップの販売増加や県内飲食店で実施したメニューフェアの実績増などによる。 ・ 林産物（R6：3,858,379千円→R7：4,460,666千円） 国内では大手県外企業への営業による新規案件の開拓・付加価値の高い製品の成約や中国向け（家具用途）の販売好調・アメリカ向け（フェンス材）の新規案件の獲得による。 ・ 水産物（R5：7,893,383千円→R6：8,871,776千円→R7：9,217,526千円） インバウンド需要等を背景とした外食産業での取扱増をはじめ、商社や小売店への営業による取引拡大、円安等を背景とした欧米向け輸出の増加等 ・ 合計（R5：15,386,384千円→R6：16,081,779千円）										
	見直し方向性 【必須】	（農畜産物）引き続き、大都市圏の市場や小売店・飲食店と生産者の関係強化を進めるほか、海外への輸出拡大に向けた販売促進と環境整備の支援等に取り組む。 （林産物）引き続き、国内では、大阪・関西万博等でのCLT使用実績を元に非住宅分野での販路拡大を進めるとともに、海外では、本県の強みであるヒノキ材を主体とし、韓国・台湾・ベトナム・インドネシアをターゲット国とし県産材の販路開拓に取り組むとともに輸出量が多い米国の状況にも留意し、情報収集等に努めていく。 （水産物）シーフードショーへの出展や魚食の促進を通じた国内の販路・消費拡大に取り組むとともに、北米内陸部及びEUを中心とする海外の販路拡大に取り組む。										